

パラミタミュージアム

開館20周年



# TSUKIOKA YOSHITOSHI 月岡芳年展

最後の浮世絵師



寛政年間  
慶女之  
風俗

明治二年二月五日印刷  
同紙三頁第一日出版  
印刷所東京市本町三丁目  
徳島屋



2022. 8/4 - 9/25  
※会期中無休 木 日

開館時間：午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)

入館料：一般1,000円(4枚セット券3,000円)／大学生800円／高校生500円／中学生以下無料

主催：公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

後援：中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送

企画協力：青幻舎プロモーション

ご来館の際は、マスクの着用等、新型コロナウイルス感染症の予防にご協力ください。

## 関連イベント

### ◆ 記念講演会

日時：8月14日(日) 午後2時～午後3時30分

演題：芳年の「怪」と「快」

講師：神谷 浩(徳川美術館副館長・本展監修者)

参加料：無料(要入館券) 当日受付、先着50名

### ◆ ワークショップ 子ども木版画体験 色摺に挑戦!!

日時：8月20日(土)、21日(日)

いずれも午前10時～、午後1時～

対象：各部定員5名(小学生以下)

講師：金沢健幸(木版画家)

参加料：無料(ただし付き添いの保護者は要入館券)

要事前申込、申込方法等詳細はHPでご確認ください

※関連イベントは諸事情により、中止になる場合がございます

「風俗三十二相 うるささう 寛政年間慶女之風俗」明治21(1888)年  
左上「月百姿 玉兔 孫悟空」明治22(1889)年(部分)

paramitamuseum

公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6 Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077

E-mail office@paramitamuseum.com https://www.paramitamuseum.com

Facebook (@paramitamuseum) Twitter (@paramita\_muse)

パラミタ  
ミュージアム

開館20周年

# 最後の浮世絵師 月岡芳年展

TSUKIOKA YOSHITOSHI

幕末から明治へと転換する激動の時代に活躍した浮世絵師月岡芳年(1839-1892)。西洋画の写実性を取り込みながら、柔軟な発想とたくましい絵心で、浮世絵の歴史の最後に強烈な閃光を放ちました。

芳年は、12歳のとき歌川国芳に入門し、15歳の若さで画壇デビューを果たします。その後、22歳頃から本格的に浮世絵師としての活動をはじめ、54歳で没するまでに、変容する社会に呼応すべく西洋画の研究や新たな表現を試みながら、師譲りの武者絵や歴史画、錦絵新聞の挿絵、美人画など、多くのすぐれた作品を世に出しました。

芳年といえば、これまで「血みどろ絵」や「無残絵」のイメージを強くもたれてきましたが、そうした作風は画業早期のわずかな数年の傾向であり、近年では「画業全体を見渡すこと」によって再評価の機運が高まっています。

本展では、芳年の代表作であり晩年の集大成である「月百姿」シリーズをはじめ、美人画の傑作シリーズ「風俗三十二相」、近代性があらわな「新撰東錦絵」シリーズなど、全150点でその多彩な画業を展望します。

この機会に、「最後の浮世絵師」芳年による革新的な作品の数々をお楽しみください。



1.



3.



2.



4.



5.



6.



7.

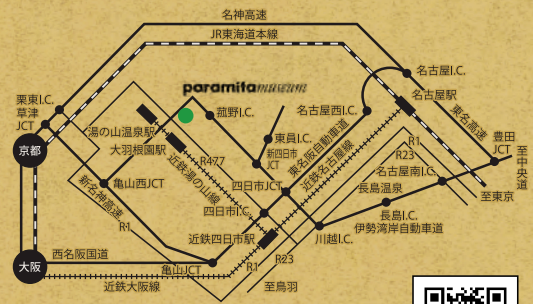
- 1. 「月百姿 金時山の月」明治23(1890)年(部分) 2. 「芳流閣両雄動」明治18(1885)年 3. 「修紫田舎源氏」明治17(1884)年 4. 「新形三十六怪撰 地獄太夫 悟道の囚」明治23(1890)年
- 5. 「つきの百姿 大物海上月 弁慶」明治19(1886)年 6. 「月百姿 はかなしや波の下にも入ぬへし つきの都の人や見るとて 有子」明治19(1886)年 7. 「一魁随筆 西塔ノ鬼若丸」明治5~6(1872~73)年

## 次回展示のお知らせ

会期 2022.9.30(金)▶11.27(日) 万葉日本画の世界展 古のころを描く

古代より日本では言葉は「言の葉(事の端)」と言われ、大切にされてきました。古代に生きた人々の「言の葉」を萬に集めた「万葉集(萬葉集)」は、単に日本最古の歌集というばかりではなく、当時の社会、生活、文化を背景に、人の愛を歌う相聞、死を悼んだ挽歌、季節の美しさや生活の姿を映した雑歌など4500首余りの歌が収められ、たくさんの歌のころが詠み込まれています。本展では、奈良県立万葉文化館が所蔵する現代日本画家に描かれた秀麗な作品をご紹介します。万葉歌から響き合うように生まれた日本画の世界を心ゆくまでご堪能ください。

■お車をご利用の場合 / ○東名阪[四日市C]より湯の山温泉方面へ約6.5km ○新名神[菟野C]より約4km ■無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車場)  
■電車をご利用の場合 / 近鉄[四日市駅]より近鉄湯の山線にて約25分、「大羽根園駅」下車、湯の山温泉方面へ300m ■全館バリアフリー、車椅子常備



公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム 〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6  
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077 E-mail office@paramitamuseum.com  
https://www.paramitamuseum.com Facebook (@paramitamuseum) Twitter (@paramita\_muse)

